

地方議会評価モデル

第3回リーダー・サブリーダー会議 会議結果

令和4(2022)年6月27日(金) 13:30~17:10 第1委員会室

《出席者》

井坪議長(アドバイザー) 山崎副議長 古川運営PJチーフ 永井運営PJ統括

A班 小林リーダー B班 清水(優)リーダー 佐々木サブリーダー

C班 岡田リーダー 下平サブリーダー

事務局 和泉事務局長 筒井事務局次長 近藤次長補佐 熊谷庶務係長 丸山

【○説明事項 □意見 ★確認事項 ◎検討事項】

【会議の要点】

- ★各班でのグループ討議をふまえて、議会プロフィールの項目3及び4について論点を整理した資料を基に議論を行い、当該項目の集約を行った。
- ★各班の進捗状況の確認を行い、以下のとおり今後の進め方を共有した。
 - (1) グループ討議をふまえて、各班が議会プロフィールの項目1、2及び5を整理し、7月13日(水)午後5時までに集約を行い、事務局に報告する。
 - (2) 次回7月19日(火)午後1時30分から開催する、第4回リーダー・サブリーダー会議において、上記報告の結果を各班ごとに発表し、議会プロフィールへの集約を行う。

1 議会プロフィールの項目3及び4についての論点整理

- (1) 「3. 現在の姿」について
 - ・ 飯田市自治基本条例の「第6章 市議会の役割」の条項(第22条-第27条)に従い、各班で共通するキーワードを基に、永井統括が全体を俯瞰して「生かすべき点」と「課題・解決すべき点」の集約案を提示し、リーダー、サブリーダーとの質疑応答をふまえて集約作業を行った。
 - ・ 集約の結果は、別紙のとおり。
- (2) 「4. 今後の議会を取り巻く社会環境の変化」について
 - ・ 各班からグループ討議の結果を報告し、各班で共通するキーワードを基に集約作業を行った。
 - ・ 集約の結果は、別紙のとおり。

2 各班の進捗状況について

【A班】

- 7月11日の午後に、3回目のグループ討議を開催する。
- 議会プロフィールの項目1と2について、大きな括りでワードをピックアップしながらメンバーに案を提示し、項目5まで進められればと考えている。
- 7月13日までには、項目1、2及び5までの方向性を示すことが可能。

【B班】

- 本日の協議をふまえて、項目3と4の案が示されたものを基に、7月11日の午後に項目1及び2を検討する。

【C班】

- 6月21日に3回目のグループ討議を開催し、項目1、2、5及び6までの一通りの協議が終了している。
- リーダー・サブリーダー会議の結果、新たに揉む必要な事項が生じれば、4回目のグループ討議を開催する旨の確認済である。

3 今後の進め方について

(統括より)

- ★ 議会プロフィールの項目「2. 議会が実現すべき理想的な姿（ビジョン）」の時間軸は、2028年にとどまらないこととする。
- ★ 項目3と4を次回グループ討議の前にあらかじめ議員に送るため、7月4日までには本日の検討結果を各班に送付する。

(事務局より)

- ミッションとビジョンを整理する前に、ミッションはビジョンの上位概念であることを確認する。
- ビジョンと現状との差異が課題となる。

(議長より)

- 10月の議会報告・意見交換会で、地方議会評価モデルの取組を市民に分かりやすく発表できればと考えている。

以上